



平成 23 年 2 月 3 日

各 位

会社名 王子製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 篠田和久  
(コード番号 3861 東証・大証)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
経営管理本部長 矢嶋 進  
(TEL. 03-3563-1111)

### 紙・板紙製造設備の停止に関するお知らせ

当社グループは、中長期的な需要構造の変化を見据え、需要に見合った適切な生産体制を構築すべく、これまで、競争力に劣る設備を逐次停止してグループ経営基盤の強化を進めてまいりました。

今般、さらなる対策として、板紙事業および印刷情報用紙事業における下記製造設備の停止を決定いたしましたので、お知らせいたします。

今後も徹底したコストダウンを継続し、国際競争力の強化を図ってまいります。

また、板紙事業においては、お客様の段ボール原紙軽量化ニーズに対応するため、中しん原紙塗工設備の導入を順次実施してまいります。

#### 記

停止設備の概要は以下のとおりです。

	王子板紙(株)富士工場	当社富士工場
停止設備名称	8号抄紙機	N-1号抄紙機
主要生産品種	中しん原紙	塗工紙・微塗工紙
生産能力 日産	460 t	350 t
〃 年産	135千 t	120千 t
停止予定日	平成23年4月末	平成23年4月末

当施策に伴う固定的費用を中心としたコスト削減額は約 50 億円／年となります。

設備停止に伴い、当期において構造改善費用を特別損失として計上する予定です。その影響金額については現在算定を進めておりますが、平成 22 年 11 月 1 日に発表いたしました平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の業績予想には、概算で構造改善費用をすでに織り込んでいるため、今般の設備停止に伴う業績予想の修正は行っておりません。

なお、当社グループの生産量、販売量に変動はありませんが、実施にあたりましては、お客様をはじめ、関係各所にご迷惑をおかけすることがないように、万全を期してまいります。

以上